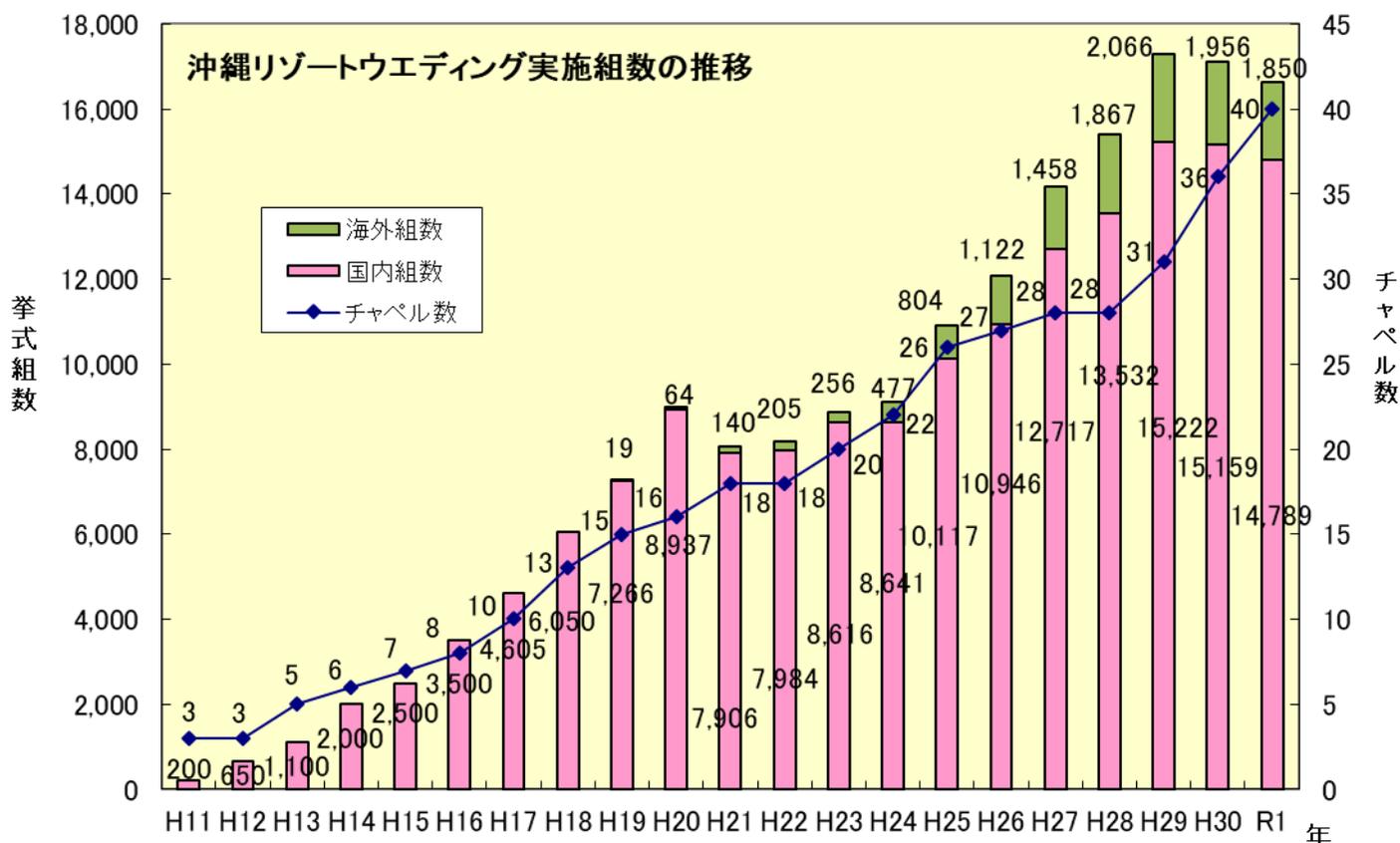




令和1年【年間】 沖縄リゾートウエディング 16,639組

☆☆令和1年【年間】結果☆☆

2019年1月～12月「沖縄リゾートウエディング」の実施組数は、対前年比97.2%（476組減）の**16,639組**と昨年と比較し、減少となりました。内訳は国内組数が対前年比97.6%（370組減）の14,789組、海外組数が対前年比94.6%（106組減）の1,850組となりました。



調査方法：沖縄リゾートウエディングを取り扱う県内関係企業57社を対象に調査を実施。このうち回答のあった37社の数値を集計。

1. 沖縄リゾートウエディングの定義

「沖縄リゾートウエディング」とは、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し行うウエディングのこと。この調査では、チャペルウエディングだけではなく、フォトウエディングやビーチ・レストラン・琉装ウエディングなども調査対象に含めている。

2. 傾向

- ・令和1年は、過去最高であった平成29年ピークとして、2年連続で前年を下回り、総実施組数は、16,639組であった。国内組数が対前年比97.6%（370組減）の14,789組、海外組数が対前年比94.6%（106組減）の1,850組であった。国内・海外ともに組数は減少しており、減少比率は海外の方が高い。
- ・月別の実施組数では、前年を上回った月は3月、5月のみで、残りの月は前年を下回った。
- ・平成30年に引き続き、令和1年においても、10月、11月において2,000組を超えた。（10月2,132組、11月2,140組）
- ・国内市場は、「少子化」や「ナシ婚」といった市場の縮小の影響があるものの、海が見えるチャペルでの挙式の人気が高いこと、ビーチなど沖縄の自然の中で撮影するロケーションフォト（フォトウエディング）の人気が高まっていることに加え、ビーチウエディング、レストランウエディング、琉装ウエディングといった多様な選択肢を揃えていることもあり、踏みとどまっている状況である。
- ・海外は、重点市場としている香港市場が2年連続で減となり、韓国も大幅減となったが、台湾、中国は昨年を上回っており、特に中国市場については、前年比129.3%と引き続き大幅な増となっている。
 - 香港（前年比77.2%） 764組
 - 台湾（前年比101.4%） 638組
 - 中国（前年比129.3%） 318組
 - 韓国（前年比38.8%） 26組

1. 月別挙式状況

トップシーズン☆ 11月(2,140組)、10月(2,132組)、4月(1,968組)、
3月(1,599組)の順に多い。

ボトムシーズン★ 1月(601組)、8月(625組)、12月(888組)の順に少ない。

・前年を上回ったのは、3月、5月のみで、残りの月は前年を下回った。

2. ウエディングスタイルの状況

挙式割合：国内 63%、海外 85.3% フォト割合：国内 37%、海外 14.7%

- (1) 挙式スタイルとしては、「チャペルウエディング」が最も人気で、全体の 63.1% を占めている。
- (2) 挙式は挙げないが、沖縄の海や城跡などのロケーションで写真を撮る「フォトウエディング」は人気が高く、全体の 34.5% を占めている。
- (3) また全体の約 2% と割合的には低いですが、沖縄では以下のような挙式を実施できる。
- ホテルウエディング…ホテルのバンケットルーム等で行われる挙式
 - ビーチウエディング…海を目の前にした絶好のロケーションで挙式
 - レストランウエディング…沖縄の食材を使った料理を味わいながらカジュアルな雰囲気を楽しめる挙式
 - 琉装ウエディング…琉球王朝時代の正装をまとった挙式

3. 市町村別挙式組数の状況

恩納村、読谷村、北谷町、名護市で全体の約 60% を占め、次いで、宮古島市、宜野座村、糸満市、今帰仁村の順で件数が多くなっている。

4. リーガルウエディングの実施状況

海外組数 1,850 組中 225 組 (12.2%) がリーガルウエディングを実施しており、昨年度と同様香港カップルの需要が高い。理由として、香港では、リーガルウエディングを挙げると本国で宣誓式を行う必要がないこと、各市町村で発行される婚姻届受理証明書が重宝されることが挙げられる。

昨年、実施された市町村は 11 市町村となっている。

読谷村が 69 組と最も多く、恩納村 62 組、宜野座村 28 組、名護市 23 組、今帰仁村 12 組、北谷町 11 組、那覇市 8 組、国頭村 6 組、宜野湾市 2 組、石垣市 2 組、本部町 2 組の順となった。

※リーガルウエディングとは、海外で現地の法律に基づいて挙式をすることであり、国によって条件・形式が異なる。日本では、戸籍法に基づき婚姻届を市町村役場に届け出ることを指す。

5. 引出物

国内を中心に、カタログギフトやバームクーヘン、琉球ガラス等の人気が高く、かりゆしウェアとの回答もあった。

6. 平均参列者数及び平均滞在日数

国内 平均参列者：19.2名（平成30年平均17.8名）

平均滞在日数：新郎新婦3.2日 / 参列者2.4日

海外 平均参列者：27.5名（平成30年平均22.1名）

平均滞在日数：新郎新婦4.1日 / 参列者3.4日

- ・新郎新婦は参列者よりも、国内で0.8日、海外で0.7日、滞在日数が長い。
- ・海外の新郎・新婦は、国内の新郎・新婦と比較して0.9日滞在日数が長い。
- ・海外の参列者は、国内の参列者と比較して1日滞在日数が長い。

7. 推計来県者数

少なくとも**約25万6千名**の方がリゾートウェディングのために来県していると推計される。

《算出方法》

◎国内

①組数 14,789組（うち挙式 63%≒9,317組、フォト撮影のみ 37%≒5,472組）

②平均参列者数 19.2名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

$(9,317 \text{ 組} \times 21.2 \text{ 名 (新郎新婦 2 名 + 平均参列者 19.2 名)}) + 5,472 \text{ 組} \times (\text{新郎新婦 2 名}) \div 208,464 \text{ 名}$

◎海外

①組数 1,850組（うち挙式 85.3%≒1,578組、フォト撮影のみ 14.7%≒272組）

②平均参列者数 27.5名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

$(1,578 \text{ 組} \times 29.5 \text{ 名 (新郎新婦 2 名 + 平均参列者 27.5 名)}) + 272 \text{ 組} \times (\text{新郎新婦 2 名}) \div 47,095 \text{ 名}$

国内 208,464名 + 海外 47,095名 = 255,559名

8. 推計経済効果

リゾートウエディング顧客の県内消費額は、少なくとも**約258億8千万円**

《算出方法》

◎国内

- ①組数 14,789 組（うち挙式 63%≒9,317 組、フォト撮影のみ 37%≒5,472 組）
- ②平均参列者数 19.2 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は 0 名と仮定）
- ③平均費用額 挙式 44.7 万円、フォト撮影のみ 10 万円（オープン価格による平均値）
- ④国内ウエディング客一人当たりの観光消費額 78,316 円（H30 年度観光統計実態調査）
 $(9,317 \text{ 組} \times 44.7 \text{ 万円}) + (5,472 \text{ 組} \times 10 \text{ 万円}) + ((9,317 \text{ 組} \times 21.2 \text{ 名}) + (5,472 \text{ 組} \times 2 \text{ 名})) \times 78,316 \text{ 円} \approx \text{約} 210 \text{ 億} 4 \text{ 千万円}$

◎海外

- ①組数 1,850 組（うち挙式 85.3%≒1,578 組、フォト撮影のみ 14.7%≒272 組）
- ②平均参列者数 27.5 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は 0 名と仮定）
- ③平均費用額 挙式 36.3 万円、フォト撮影のみ 10 万円（オープン価格による平均値）
- ④海外客一人当たりの観光消費額〈空路〉 90,119 円（H30 年度外国人観光客実態調査）
 $(1,578 \text{ 組} \times 36.3 \text{ 万円}) + (272 \text{ 組} \times 10 \text{ 万円}) + ((1,578 \text{ 組} \times 29.5 \text{ 名}) + (272 \text{ 組} \times 2 \text{ 名})) \times 90,119 \text{ 円} \approx \text{約} 48 \text{ 億} 4 \text{ 千万円}$

国内 約210億4千万円 + 海外 約48億4千万円 = 約258億8千万円

➤ 令和1年度 沖縄県の取り組み

(1) 国内プロモーション

- ①ブライダルフェア等における
カップルアニバーサリー広報宣伝活動（東京）
- ②WEBによる情報配信

(2) 海外プロモーション

- ①台湾での個別販売会の実施
- ②中国上海婚博会（上海 Wedding Expo）へのブース出展
- ③WEB・SNS・雑誌媒体を活用したプロモーション

(3) 受入体制整備・県内周知等

- ① 県・OCVB・市町村・観光協会・県内関係企業による「カップルアニバーサリーリズム連絡会」を本島、宮古島で開催

➤ 一般社団法人 沖縄リゾートウエディング協会の紹介

平成 23 年 4 月、沖縄リゾートウエディングの地位向上と発展を目的に、県内事業者がこれまで各自で行っていた誘致活動などを共同で行うため、ブライダル事業者を中心に「沖縄リゾートウエディング協会」が設立され、平成 25 年 8 月に正式に一般社団法人となる。現在の加入事業者は、令和 2 年 5 月 1 日現在、理事 8 社で会員企業は 122 社あり、以下の取組を実施している。

- ① リゾートウエディングの日委員会・・・毎月 22 日（夫婦の日）にリゾートウエディングの挙式をするお客様へ那覇空港で歓迎するためセレモニーを開催。
- ② WEB・フェア委員会・・・毎年 1 月に「沖縄リゾートウエディングフェア」を開催。交通広告等を実施。
- ③ フォトコンテスト委員会・・・「沖縄リゾートウエディングフォトコンテスト」を開催し、あわせて沖縄リゾートウエディングのゲリラ撮影防止に関する声明文にて撮影許可申請を促し、遵守事業者を公開する等の取り組みを行う
- ④ インバウンド委員会・・・香港、台湾、中国大陸における市場拡大を図る。中でもリーガルウエディングの申請様式を統一し、結婚証明書受理に関する自治体と事業者の課題解決への取り組みを行っている。
- ⑤ ビーチクリーン委員会・・・恩納村観光協会と連携したビーチクリン活動を実施している。

本協会は「ふるさと名物事業 地域産業資源活用支援事業者」として中小企業庁から認定を受けている。

昨年度は、内閣府の沖縄型中核人材育成事業において「沖縄リゾートウエディング中核人材育成事業」と沖縄県の地域ビジネス育成強化事業「恩納村リゾートウエディング活用地場産業活性化事業」を実施している。

毎月の理事会、年 6 回の定例会（偶数月）を行い企業同士のマッチングを図る。

【沖縄リゾートウエディング協会に関する問い合わせ】

事務局：サンネット株式会社

〒900-0012 沖縄県那覇市泊 1-3-2 9 階

Tel 098-860-0670

E-mail info@tabi-wedding.com

WEB <http://www.tabi-wedding.com>

【統計調査についての問い合わせ】

沖縄県文化観光スポーツ部 観光振興課

観光振興課 誘致企画班

TEL：098-866-2764

FAX：098-866-2765